

関係者各位

## ウォール・ストリート・ジャーナル日本版、今年の10大ニュース発表

～あわせて2012年注目トピックス選定

キーワードは、「世界経済危機と中国」「脱原発」「政治の季節」～

<http://jp.wsj.com/>

2011年12月1日

ウォール・ストリート・ジャーナル日本版

ウォール・ストリート・ジャーナル(WSJ)日本版(編集長:小野由美子)は、「2011年10大ニュース」を発表いたしました。編集部が日本版読者の反響、記事本数が多かったトピックス、米国・アジア版記者が精力的に取材したテーマなどから10本のニュースを、またあわせて2012年の注目トピックスを3つ選出しました。

2011年は、日本にとってまさに歴史に残る1年となりました。東北地方を襲った巨大地震と大津波が数え切れない人命を奪い、破壊された原発が次世代にも及ぶ放射能汚染の恐怖をもたらしました。日本はこの未曾有の危機をどのように乗り越えるのか。また嵐は国内にとどまることなく、経済においてはユーロ圏で2009年末に表面化したソブリン危機がいまだ解決しておらず、米国でも財政再建を阻む政治の機能不全が目立っています。

WSJ日本版は、サイト内に特設ページ(<http://jp.wsj.com/ed/2011news/index.html>)を設け、WSJが伝えた激動の1年を振り返ります。

### ◇ WSJ日本版が選ぶ2011年10大ニュース

#### 1位 福島第1原発事故が問う原発の将来、続く放射能汚染問題

【記事】設計上の欠陥が事故を悪化させた—福島原発（7月1日）

#### 2位 東日本大震災—依然としておぼつかない復興への道筋

【記事】震災が変えた運命—陸前高田市長の苦悩（4月12日）



#### 3位 深まる欧州ソブリン危機

【記事】ギリシャ国民を待ち受ける苦難（10月30日）

#### 4位 「中東の春」—焦点はシリアの今後に

【記事】「アラブの春」の後に「不確実な秋」が到来か（8月24日）

#### 5位 米国債が初めての格下げ—深まる党派対立と政治の機能不全

【記事】米格下げめぐる対立、S&Pからの電話が発端（8月8日）

(<http://jp.wsj.com/ed/2011news/index.html>)

**6位 菅前首相の辞任めぐる政治混迷と野田政権発足—問われる民主党の政権担当能力**  
【社説】日本 3 度目の開国(有料)(11月 15 日)

**7位 スティーブ・ジョブズ氏死去—飽くなき挑戦を続けたカリスマを失ったアップル**  
【記事】偉大な功績残した不世出のイノベーター、スティーブ・ジョブズ氏 (10月 6 日)

**8位 日本経済をむしばむ円高**  
【記事】日本の介入の目的は中小輸出業者支援(有料) (11月 10 日)

**9位 中国高速鉄道衝突事故—世界No. 2に躍進した中国経済の歪みか**  
【記事】故障した「チャイナ・エクスプレス」 (8月 2 日)

**10位 9.11から10周年— bin Laden 容疑者死亡**  
【社説】 bin Laden 後のイスラム—情勢見極める必要 (5月 4 日)

\*上記ランキングおよび記事・社説は、12月中旬発行の「2011年10大ニュース」ブックレットで紹介しています。

未曾有の大災害となった東日本大震災関連記事が1, 2位となり、終息の予測がたたない欧州ソブリン危機が3位に選ばれました。また、WSJ日本版編集部が、2012年にかけて最も注目するニューストピックスは下記の3つです。

## ◇ WSJ日本版が選ぶ2012年注目のトピックス

**トピックス① どこまで進む世界経済危機 -- 中国は救世主になるのか**  
【コラム】歴史を無視する危険性—大恐慌の教訓(有料)(9月 29 日)

**トピックス② 「脱原発宣言」の行方—日本の電力地図は塗り変わらのか**  
【インタビュー】原発再稼働はできるものから—来年夏には必要=野田首相 (9月 21 日)

**トピックス③ 政治の季節—米仏で大統領選挙、中国共産党の指導部世代交代**  
【コラム】茶会党も反ウォール街運動も根底にあるものは同じ (11月 15 日)

2011 年 10 大ニュース、2012 年注目トピックス集については、次の URL からご覧ください。  
(URL:<http://jp.wsj.com/ed/2011news/index.html>) また、12 月中旬に上記記事をまとめたブックレットを発行します。ご希望の方はこちらの E メールアドレス (jp-info@wsj.com) までご連絡ください。

## 「ウォール・ストリート・ジャーナル日本版」の概要

「WSJ日本版」は、世界各地に存在する約2,000名の記者や編集者らによって集められた質の高い情報の中から、日本の読者向けに記事を日々厳選して、日本の編集チームにて翻訳(意訳)したニュースサイトです。グローバルな経済動向や金融市場に関心の高い日本のビジネスリーダーに対して、「The Wall Street Journal」の良質な記事コンテンツを日本語でインターネットを通じて幅広く提供しております。

サイトオープン 2009年12月15日

サイト名 ウォール・ストリート・ジャーナル日本版

(英文名称:The Wall Street Journal, Japan Online Edition)

URL <http://japan.WSJ.com/>

主な読者層 国際的なビジネスニュースへの感度が高いビジネスリーダーや投資家など

<本リリースに関するお問い合わせ先>

<広告に関するお問い合わせ先>

ウォール・ストリート・ジャーナル日本版 運営事務局

〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-5-1

大手町ファーストスクエア イーストタワー19F

TEL:03-6269-2850／FAX:03-6269-2853／担当:原田(平日 17:30まで)